



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日

上場会社名 関西ペイント株式会社 上場取引所 東
コード番号 4613 URL <https://www.kansai.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 毛利 訓士
問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務本部 財務企画部長 (氏名) 丸山 和秀 TEL 06-6203-5533
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	136,436	13.3	12,105	42.6	16,965	28.6	37,609	48.1
2023年3月期第1四半期	120,448	23.2	8,487	△2.8	13,197	13.7	6,450	20.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 25,947百万円 (52.9%) 2023年3月期第1四半期 16,965百万円 (11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 164.67	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	25.18	23.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 647,294	百万円 365,559	% 46.5
2023年3月期	671,954	353,020	43.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 300,701百万円 2023年3月期 292,910百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 30.00
2024年3月期	—				
2024年3月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	550,000	8.0	42,000	30.9	45,000	11.9	55,000	118.3	242.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動):無

(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	238,623,270株	2023年3月期	272,623,270株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	12,483,110株	2023年3月期	42,115,208株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	228,390,999株	2023年3月期1Q	256,132,119株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当期における世界経済は一時的に供給制約やインフレ影響の緩和が見られたものの、地政学リスクは依然高まったままで基調的な物価圧力は根強く、多くの国で金融引き締めが進展しており、その回復ペースが鈍化しております。そのような状況下、中国においてはゼロコロナ政策の解除により景気は回復に向かっています。米国、欧州においては利上げによる金融引き締めが景気を下押しするものの緩やかな持ち直しが継続しております。その他の地域においては、景気は回復基調もしくは持ち直しの動きが見られました。わが国経済は、既往の資源高や海外経済の回復ペースの鈍化などの影響を受けつつも、経済活動の正常化を背景に内需を中心に緩やかに持ち直しております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は1,364億36百万円（前年同期比13.3%増）となりました。営業利益は、売上増に伴い販売費用が増加する中で、販売価格への価格転嫁などの利益改善に取り組んだ結果、121億5百万円（前年同期比42.6%増）となりました。経常利益は円安の影響による為替差益の増加などにより、169億65百万円（前年同期比28.6%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、政策保有株式縮減に伴う投資有価証券売却益やインドの土地売却に伴う固定資産売却益を計上したことなどにより、376億9百万円（前年同期比483.1%増）となりました。

各セグメントの状況は以下のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、当社グループの経営成績の評価等の検討に使用している主要な経営管理指標を、経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更したことに伴い、セグメント利益も経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更しております。この変更に伴い、前年同四半期累計期間のセグメント利益も営業利益及び持分法投資損益に変更したうえで比較しております。

《日本》

自動車分野では自動車生産台数が前年を上回り、販売価格の改善に取り組んだこともあり、売上は前年を上回りました。工業分野、建築分野、自動車分野（補修用）及び船舶分野では、市況が低調に推移しましたが、販売価格の改善に取り組んだことなどからトータルで売上は前年を上回りました。防食分野では、市況は回復し売上は前年を上回りました。利益は一部の原材料価格が低下してきたことに加え、販売価格の改善に取り組んだことなどから前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は388億41百万円（前年同期比9.8%増）、セグメント利益は38億69百万円（前年同期比68.4%増）となりました。

《インド》

建築分野では販売促進活動を推進するものの競争の激化等の影響を受け、売上は微増となりました。一方、自動車生産は安定しており販売価格の改善も寄与し、インド全体の売上は前年を上回りました。利益は、一部の原材料価格が低下してきたことに加え、販売価格の改善に継続して取り組んだことなどから前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は365億69百万円（前年同期比5.7%増）、セグメント利益は48億79百万円（前年同期比33.7%増）となりました。

《欧州》

トルコでは、自動車生産台数が前年を上回り、販売価格の改善に取り組んだこともあり、売上は前年を上回りました。その他欧州各国においては、工業分野を中心に堅調な需要に支えられ売上は前年を上回り、欧州全体の売上は前年を上回りました。一方で、利益は原材料価格の高止まりや、インフレ影響による人件費等の上昇で販売管理費が増加したことなどにより、前年を下回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は308億91百万円（前年同期比31.2%増）、セグメント利益は5億52百万円（前年同期比54.5%減）となりました。

《アジア》

中国においては自動車生産台数が低調でしたが、タイ、マレーシア及びインドネシアにおける自動車生産台数の回復や販売価格の改善により、売上は前年を上回りました。利益は一部の原材料価格が低下してきたことに加え、販売価格改善による効果などにより前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は181億15百万円（前年同期比12.7%増）、セグメント利益は32億48百万円（前年同期比49.8%増）となりました。

《アフリカ》

南アフリカ及び近隣諸国の経済は慢性的な電力不足や物価高などの影響で回復が遅れており需要が低迷するな

か、販売価格改善などに取り組み、売上は前年並となりました。一方、東アフリカ地域は堅調に推移し、建築分野における拡販及び販売価格や商品ミックスの改善の取り組み等により売上は伸長し、アフリカ全体の売上は前年を上回りました。利益は原材料価格の高騰を価格改定でカバーしたことやコスト削減への取り組みなどにより前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は99億28百万円（前年同期比7.4%増）、セグメント利益は6億93百万円（前年同期比41.0%増）となりました。

《その他》

北米では、自動車生産台数が前年を上回り、売上は前年を上回りました。利益については、原材料価格の高騰による影響があったものの持分法投資利益が増加したことなどにより、前年を上回りました。

これらの結果、当セグメントの売上高は20億89百万円（前年同期比31.7%増）、セグメント利益は3億69百万円（前年同期比138.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は、3,176億25百万円（前連結会計年度末比22億7百万円減）となりました。流動資産の減少は、受取手形、売掛金及び契約資産などが増加したものの、現金及び預金などが減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は、3,296億68百万円（前連結会計年度末比224億53百万円減）となりました。固定資産の減少は、主に投資有価証券などが減少したことによるものであります。

③ 流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は、2,328億1百万円（前連結会計年度末比325億31百万円減）となりました。流動負債の減少は、主に短期借入金などが減少したことによるものであります。

④ 固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は、489億33百万円（前連結会計年度末比46億68百万円減）となりました。

⑤ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、3,655億59百万円（前連結会計年度末比125億38百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2023年5月11日発表の2024年3月期通期連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	86,973	61,071
受取手形、売掛金及び契約資産	106,785	119,826
有価証券	8,169	16,602
商品及び製品	54,673	55,533
仕掛品	7,994	8,469
原材料及び貯蔵品	42,942	42,900
その他	16,819	17,834
貸倒引当金	△4,526	△4,614
流動資産合計	319,832	317,625
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	65,465	67,872
その他（純額）	80,844	84,540
有形固定資産合計	146,309	152,412
無形固定資産		
のれん	34,905	34,734
その他	28,842	29,876
無形固定資産合計	63,747	64,611
投資その他の資産		
投資有価証券	89,098	58,247
その他	58,061	59,744
貸倒引当金	△5,094	△5,346
投資その他の資産合計	142,065	112,645
固定資産合計	352,122	329,668
資産合計	671,954	647,294

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	80,999	80,871
短期借入金	73,432	37,760
短期社債	44,999	45,000
未払法人税等	7,760	18,690
賞与引当金	4,930	3,102
その他	53,209	47,375
流動負債合計	265,332	232,801
固定負債		
退職給付に係る負債	7,818	8,081
その他	45,783	40,852
固定負債合計	53,602	48,933
負債合計	318,934	281,734
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,658	25,658
資本剰余金	21,056	21,055
利益剰余金	299,019	267,837
自己株式	△79,971	△22,930
株主資本合計	265,762	291,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,744	14,749
繰延ヘッジ損益	△2,045	△6,364
為替換算調整勘定	△7,937	△3,543
退職給付に係る調整累計額	4,385	4,238
その他の包括利益累計額合計	27,147	9,079
非支配株主持分	60,110	64,857
純資産合計	353,020	365,559
負債純資産合計	671,954	647,294

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	120,448	136,436
売上原価	87,255	96,005
売上総利益	33,192	40,430
販売費及び一般管理費	24,705	28,325
営業利益	8,487	12,105
営業外収益		
受取利息	99	136
受取配当金	895	923
持分法による投資利益	1,490	1,507
為替差益	2,540	3,002
雑収入	539	511
営業外収益合計	5,565	6,081
営業外費用		
支払利息	262	362
棚卸資産廃棄損	59	58
正味貨幣持高に係る損失	—	401
雑支出	532	398
営業外費用合計	855	1,221
経常利益	13,197	16,965
特別利益		
固定資産売却益	267	11,300
投資有価証券売却益	23	31,007
関係会社株式売却益	—	41
特別利益合計	290	42,349
特別損失		
固定資産除売却損	29	12
投資有価証券評価損	—	7
子会社清算損	—	22
早期割増退職金	9	8
特別損失合計	38	50
税金等調整前四半期純利益	13,449	59,264
法人税等	5,354	17,832
四半期純利益	8,094	41,431
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,644	3,822
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,450	37,609

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	8,094	41,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,854	△19,787
繰延ヘッジ損益	255	△4,326
為替換算調整勘定	9,869	5,718
退職給付に係る調整額	△174	△147
持分法適用会社に対する持分相当額	773	3,059
その他の包括利益合計	8,870	△15,483
四半期包括利益	16,965	25,947
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,420	19,541
非支配株主に係る四半期包括利益	4,544	6,405

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2023年2月28日開催の取締役会決議により、自己株式4,366,700株の取得を行いました。また、2023年5月11日開催の取締役会決議により、2023年6月30日付で自己株式34,000,000株の消却を行いました。この他、自己株式取得等の結果、当第1四半期連結累計期間において自己株式が57,041百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が22,930百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	35,383	34,613	23,537	16,080	9,247	118,862	1,586	120,448	—	120,448
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	3,391	9	40	984	37	4,463	—	4,463	△4,463	—
計	38,775	34,622	23,578	17,064	9,284	123,325	1,586	124,911	△4,463	120,448
営業利益	1,991	3,676	987	1,253	489	8,398	89	8,488	△1	8,487
持分法投資利益又は損失 (△)	306	△26	227	915	1	1,424	65	1,490	—	1,490
セグメント利益	2,298	3,649	1,214	2,169	491	9,823	155	9,978	△1	9,977

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。
4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域
 インド……インド、バングラデシュ、ネパール等
 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等
 アジア……インドネシア、タイ、中国等
 アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	インド	欧州	アジア	アフリカ	計				
売上高										
(1) 外部顧客への売上高	38,841	36,569	30,891	18,115	9,928	134,347	2,089	136,436	—	136,436
(2) セグメント間の内部 売上高または振替 高	3,616	15	7	938	39	4,617	—	4,617	△4,617	—
計	42,458	36,585	30,899	19,053	9,967	138,964	2,089	141,053	△4,617	136,436
営業利益	3,390	4,882	878	2,219	697	12,068	37	12,105	0	12,105
持分法投資利益又は損失 (△)	479	△3	△325	1,029	△4	1,175	332	1,507	—	1,507
セグメント利益	3,869	4,879	552	3,248	693	13,244	369	13,613	0	13,613

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、アメリカ・メキシコ等の現地法人の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っております。
 4. 日本以外の各セグメントに属する主な国または地域
 - インド……インド、バングラデシュ、ネパール等
 - 欧州……スロベニア、トルコ、オーストリア等
 - アジア……インドネシア、タイ、中国等
 - アフリカ……南アフリカ、ウガンダ、ジンバブエ等
2. 報告セグメントごとの利益又は損失の算定方法に関する変更
- 当第1四半期連結会計期間より、当社グループの経営成績の評価等の検討に使用している主要な経営管理指標を、経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更したことに伴い、セグメント利益も経常利益から営業利益及び持分法投資損益に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の算定方法に基づき作成したものを開示しております。